

令和 7 年度 後期始業式

10月14日(火)に、後期始業式を行いました。校長先生からは、教育目標「共生 自立」の具現に向けた具体的な方向を示していただきました。

一人一人には大切な「個性」があります。「自分らしさ」を互いに大切にして、多様性と向き合い、切磋琢磨してください。「個性」と「個性」は時にぶつかることもあります。そんな時こそ、異なる価値観の存在は、自分を映し出す鏡だと考えて、仲間のよさを知ることによって自分のよさを知ってほしいと思います。

仲間の存在があるから、自分の「よさ」に磨きをかけることができるのです。「自ら学び、考え、やり抜く力」に刺激を与え、高めてくれるのが仲間です。

今の穂積中学校があるのは、ここにいるみなさん一人一人のおかげです。これからも学級の仲間を大切に、よりよく生き合うことを通して、高め合える関係を築いていってください。

みなさんのチャレンジで、自分や仲間の成長を喜び合える「笑顔いっぱいの穂積中学校」を創っていきましょう。

式後には、1年生代表生徒が、前期に学年目標「凡事徹底」の大切さを実感し、後期は、まず日常の「挨拶」を高めていきたいと抱負を語りました。

そして、最後には、生徒会役員認証式を行いました。生徒会長から、「後期も、『活気と思いやり』があふれる穂積中を創っていきます。」と力強い宣言があり、後期の生徒会活動が楽しみになりました。

